雨水出水浸水想定区域図　S=1:8,000(A1)

N

凡例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 1.00m～3.00m未満
- 0.50m～1.00m未満
- 0.30m～0.50m未満
- 0.10m～0.30m未満
- 下水道計画区域

0　200　400　800 メートル

1時間最大降雨量：147㎜

雨水出水浸水想定区域とは一時的に大量の降雨（想定最大規模降雨※1）が生じた際、下水道や河川に雨水が排除できなくなった場合に浸水（内水氾濫※2）が想定される区域を指し、下水道計画区域の排水区域が該当します。

※1　想定最大規模降雨
水防法に規定する想定し得る最大規模の降雨であって1年間に発生する確率が概ね1/1000（0.1%）以下の降雨です。

※2　内水氾濫
水害を起こす氾濫は、大きく分けて「外水氾濫」と「内水氾濫」の２種類があります。
「外水氾濫」とは、大雨によって川があふれて、市街地側に流れ込み、浸水してしまう現象です。
「内水氾濫」は、市街地に降った雨が、通常なら下水道などから排水されるものが、下水道の排水能力を超えてしまってあふれたり、あるいは排水先の河川の水位が上がって、排水できずに浸水してしまう現象です。

１．説明文
① この図は、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨（1時間雨量147㎜）が発生した場合に内水浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。雨の降り方によってはこの図に示す浸水深よりも深くなる場合がありますので注意して下さい。
② この雨水出水浸水想定区域図は、高浜市の下水道の整備状況等を勘定して、想定し得る最大規模の降雨（1時間最大降雨量：147㎜）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
③ このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。
④ このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。
⑤ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。

２．基本事項等
① 作成主体：高浜市
② 指定年月日：令和 8 年 3 月 23 日
③ 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
④ 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間最大降雨量：147㎜）
⑤ 浸水想定手法：降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施
⑥ シミュレーションは、対象区域を約10m（100㎡程度）のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算しています。
⑦ 下水道と河川を一体としたシミュレーションではありません。

３．お問い合わせ先
高浜市役所　上下水道グループ　　電話0566-95-9540